1TP-833C0-A0 1TP-833B1-A0



ウィンカー移設ブラケット 組付・取扱説明書

適 応 機 種 XVS950CU(BOLT) 2DX6,8

はじめに

工数: 0.6h

ひお客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方(販売店、整備業者)が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

▶販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

↑ 警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

			一件	及	部 品	
No.	品	名	部品	番号	数量	備考
1	ブラケットL				1	組付孔付近にマーキングあり
2	ブラケットR				1	
3	ステー				2	
4	グロメット				4	
(5)	カラー				4	
6	ワッシャー				4	
7	ナット				4	
8	ボタンヘッドボルト				2	M8 × 35mm
9	フランジナット				2	M8
10	リード線L				1	カプラー色:グレー
11)	リード線R		·		1	カプラー色:ブラック
12	バンド				2	
13	カバー				2	
(14)	ダンパー				1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

要点

- ◆キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

4 0	/→		3-
組	付	_	法
ΜП	1'1	//	//>

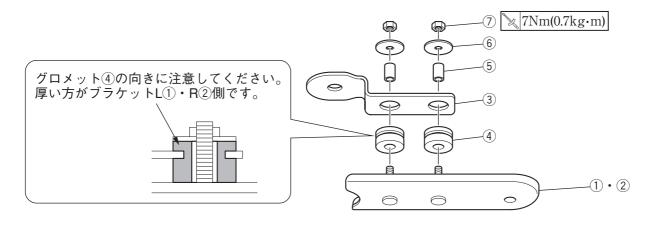
▲ 警告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

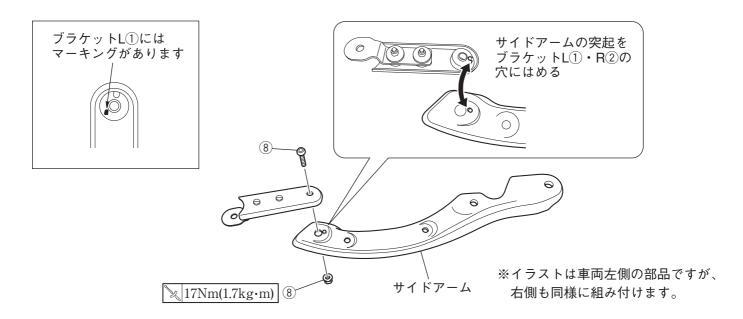
- 1.スタンダード車の左側サイドカバー、ライダーシートを取り外します。

 □
- 2.リアフェンダーを固定しているボルト(左右2ヶ所ずつ)を外し、リアフェンダーを取り外します。
- 3. リアフェンダーからサイドアーム、ウィンカー、ナンバープレートカバーを取り外します。 〇

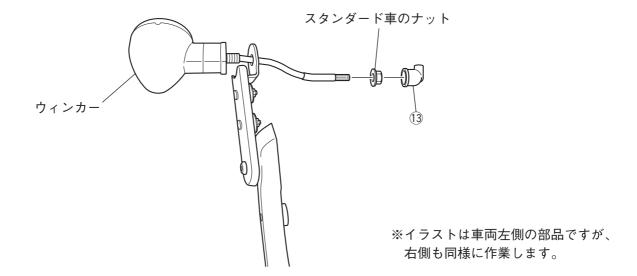
4. ブラケットL①・R②、ステー③、グロメット④、カラー⑤、ワッシャー⑥、ナット⑦を下図のように組み付けます。



5. スタンダード車のサイドアームにブラケットL①・R②を、ボタンヘッドボルト®とフランジナット®で組み付けます。

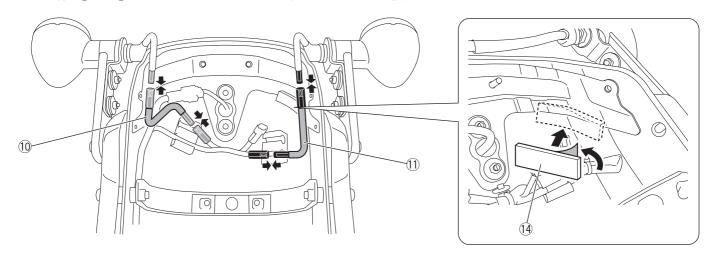


- 6.スタンダード車のウィンカーをブラケットL①・R②に、スタンダード車のナットで仮止めします。
- 7.カバー③の孔にウィンカーの配線を通します。ナットを締め付ける作業があるため、この時点ではナットにカバー③を かぶせないでください。



8.サイドアームをリアフェンダーに、元のように組み直します。

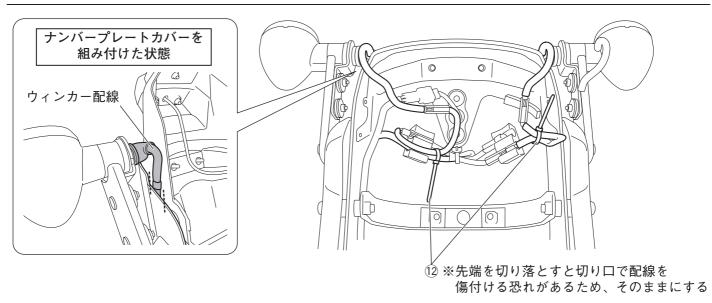
- 9. リアフェンダー裏面の右側ウィンカーの配線が通る位置にダンパー4を貼り付けます。
- 10.リード線L⑩・R⑪をウィンカーのカプラーと車両のカプラーに接続します。



11.リード線L⑩・R⑪をバンド⑫で固定します。

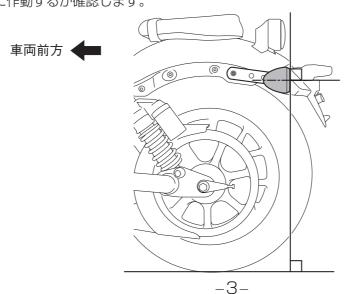
注意

ウィンカーの配線は真下を向け、リアフェンダーのくぼみを通るように位置を調整してください。配線の向きや位置がずれていると、水が浸入したり配線が損傷する恐れがあります。(吹き出し図参照)



12ナンバープレートカバー、リアフェンダー、ライダーシート、左側サイドカバーを元のように組み直します。 13ウィンカーの角度を地面と平行になるように調整し、仮止めしていたナットを締め付けます。 5Nm(0.5kg·m) 14カバー③をナットにかぶせます。

15.ウィンカーが正常に作動するか確認します。



取扱上のご注意

▲ 警告

組付後と走行前に、各組付部に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にナットの増締めをしてください。走行中に部 品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

注意

洗車するときは、水か中性洗剤を使い、スポンジや柔らかい布で汚れを拭き取ってください。ガソリンやシンナーなど の有機溶剤を使用すると、製品が損傷する恐れがあります。

●商品に関するお問い合わせ

